

舶道塾精氣会

創立25周年記念

第4回

空手道

鍊成大会・合同演武会

平成16年5月16日（日）

大阪ガス・ドームシティスポーツセンター内・体育館



主催 舶道塾精氣会本部

五形流躰術空手道の理

**天の時、地の利、人の和、
陰陽の理の五形をもって
自然の法則を現す。**

理想と現実をしっかりと受け止め、日々の生活の中に生かし、世の変化があろうとも、常に柔軟かつ強靭な思考と行動を併せ持ち、己が生き様を「心・身」に体現する道を得る終生の武道である。

ご挨拶

軀道塾精気会 会長
前田幸治



軀道塾精気会創立 25 周年を迎え、おめでとうございます。

ある人が「目的を持って生きる・信ずるところに生きる・修養に努める・そこに自ら積極的な人生の楽しみが生まれてくる」と言っておりましたが、25 年の年月の中で武道を習熟するための訓練として、軀道塾においても、

一つには一人一人の人生の充実を求めるため

一つには心身の鍛錬により社会において質実剛健を目指すため

また一つには人生における不屈邁進の精神の向上を目的として、それぞれにたゆまぬ努力の歴史であったと思います。実際にその修練を通じて一人一人の中に、人間の生命の輝きと若者の勇気を育成してきた誇りが強く感じられます。

この歴史の中で培われた精神が社会にあって会社のため、世の中のため、人として正しい生き方を如実に実践されてゆくことを確信しております。

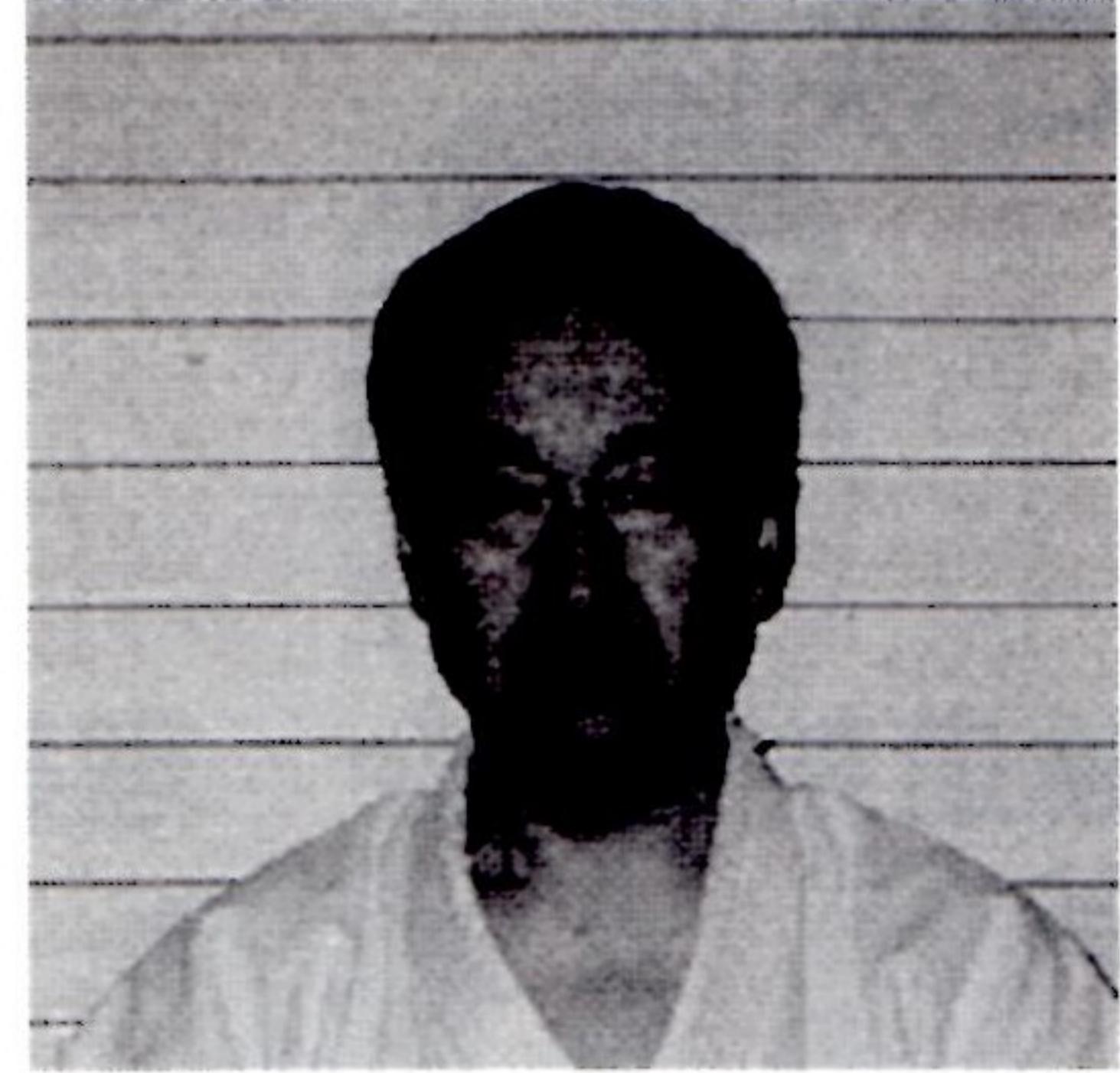
私は日頃より社員に「大きな夢を持て。そして夢は実現される為のものであり、そのための努力を惜しむな」とことあるごとに言っています。

どうぞ軀道塾精気会の各位におかれましては、これからもお互いに心身を鍛磨し、惑うことなく大きな夢の実現に向かって邁進されますように祈っております。

最後に記念大会の成功と、軀道塾精気会の 25 周年を契機として更なる躍進を祈念致しまして、お祝いの挨拶にかえさせていただきます。

ご挨拶

軽道塾精氣会 主幹師範
大濱 正



押忍

早いもので前回の錬成大会（平成 11 年 5 月 16 日）より 5 年が経過いたしました。その間には世の中が激しく移り変わり、一層厳しい社会情勢となりました。しかし私達は情熱を失わず、日々と練習に励んでまいりました。その中から生まれる「粘り」、「辛抱」、「習慣性」と言った精神的な練りを得て、殺伐となってきた世の中で「マナー」や「礼儀」が失われ、人間関係すら稀薄になりつつある中に一抹の光明を保たせる手段として、必ず青少年育成に力を添えていると自負しております。今後も私心を忘れ、老いも若きも共に努力し、学び、少しでも世の中の「益」になるべく邁進する覚悟です。今後とも皆様方の一層のご協力、ご指導をお願い申し上げます。

最後になりましたが、前田会長、斧出理事長、藤田師範をはじめとする指導者各位の皆々様には心より感謝とお礼を申し上げるしだいです。

合掌

ご挨拶

軀道塾精気会 理事長
斧出 安弘



今年 2004 年は、近代オリンピック競技が始まったアテネの地で、再びオリンピックが行われる年です。この記念すべき年に、我々軀道塾精気会の 25 周年記念大会が行われることは、喜びにたえません。

スポーツは、近代イギリス社会の形成期に、それまで民衆に親しまれていた身体的娯楽を、新時代のエリートの文化にふさわしいものへと、必要な「野蛮さ」を残しつつ「文明化」されたものと言われています。またその精神は、「オフサイド・ルール」の中に「対等・平等な条件下での競争」と言う理念にこめられています。

我々の行っている空手道も、「武士道の精神」を残しつつ、「健康維持増進」や「楽しみ」として発展してきた日本の伝統文化ですが、今日では、世界中の人々に受け入れられ、社会階層や性別・年代を超えた文化へと発展しております。いずれ、オリンピック競技にも取り入れられる日がくると信じております。

この世界へ通じる日本古来の伝統文化である空手道を、誇りをもって実践し、また後進へ引き継いでいくことが、今後の我々の使命と考えております。

会員の皆様には、今後ますます精進され、更なる軀道塾精気会の発展に寄与されることを、希望します。また、これまでささえていただきました関係各位には、厚く御礼申し上げますとともに、今後ますますのご支援・ご鞭撻を賜りますよう御願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

ご挨拶

眞道塾精氣会 鳥取県本部師範
藤田 滋



25周年記念大会の開催を心より感謝しています。

私自身も25年を振り返らざるを得ません。そして、未来への展望も考えなければいけません。段々に年月を積み重ねるごとに思うのですが、空手道に密着した生活に喜びを感じている事です。単なる義務感だけでは、情熱も沸いて来ない。そう思うようになりました。一つ一つの工夫と反復練習により今日の自分より、明日への自分がある。継続することは、何よりも自信になると思います。謙虚な心で、空手道を愛したい。硬くなふ意地を張らず自然体の中で体を動かす。本音を言えば、空手道をずっと続けたいのです。仲間を増やしたい、そして仲間と練習をし、お互いの協和を見い出したい。その願望は、やがて組織をも確固たるものにすると思います。そして皆さんの融和のもとに、眞道塾精氣会が益々発展していくものと期待します。今大会にご尽力して頂きました諸先輩、役員の方々、ご父兄の方々、有難うございました。

ご挨拶

躰道塾精氣会 顧問
京空連筆頭顧問／全空連七段範士
橋本 義詮



躰道塾精氣会 25周年おめでとう御座います。

謹んでお祝いのご挨拶を申し上げます。

二十五周年と云う年月は、決して短いものでは有りませんが、時の流れの速さと、その持つ意味の重さに敬服する次第であります。

その間、大濱先生の教育的目標の中で武道としての素晴らしいご指導と共に、門下生一同の皆様が揺るぎない団結力で今日まで週錬磨を積み重ねてこられた成果であると思います。スポーツは、やって楽しく見て楽しいことが肝要ですが、空手道は武道から生まれた種目ですから、自からを錬磨して人間性を高めることも重要な目標であります。空手道は今日、日本の精神文化として世界に普及しています。私達指導者は華やかな試合だけの練習ではなく原点に帰り基本、型を大切に錬磨と研磨のなかで、強靭な精神と肉体を作り上げると共に自己に厳しく私心を捨て、他人に寛容な対応が出来る青少年を世に送り出す事が使命だと考えるこの頃であります。

※寸言

拳は心なり。心正しからざれば拳又正しからず、

拳を学ばんと欲すれば

先ず心より学ぶべし

簡単でありますが、二十五周年を契機に益々のご発展を心からお祈りいたします。

ご挨拶

軀道塾精気会 筆頭顧問
西村勝産業グループ 会長
西村 勝雄



陽春の候、本日は、めでたく軀道塾精気会創立 25 周年記念大会の式典をあげられ心からお祝い申し上げます。

又、皆様方におかれましては、益々のご健勝のこととお慶び申し上げます。
良識ある自覚によって目立った事故もなく年ごとにめざましく発展されこんなにうれしいことはありません。

これも偏に、大会運営のスタッフの皆様が陰になり、日なたになって指導してくださいました先生方やご父兄の暖かい励ましがあってこそとおもいます。

勝負はあくまで結果であり、一生懸命やることが大切なのです。

日頃の練習の成果として技を競い全力を尽くして、大いに汗をかき出場される方々もどうか、けがをされないよう頑張って懇親を深めてほしいと願っております。

ここに慎んで、25 周年記念大会に祝意を表するとともに、ますますの発展をお祈りして私の挨拶とさせていただきます。

ご挨拶



顧問 山本 和紀

「25周年記念錬成大会・合同演武会」の開催、誠におめでとうございます。本大会を契機に、同門の皆様が、本会の設立精神のもと、ますます心身鍛錬に励まれ、充実した日々の生活を送られることを祈念いたします。



参与 清水 正継

本日ここに、五形流躰道塾精氣会の「25周年記念錬成大会・合同演武会」が、マエコーグループ社長でおられます前田幸治会長をはじめ、各役員や指導者の皆様方、出席のもと、盛大に開催されますことは、まことに喜ばしい限りでございます。

出場者の皆様方におかれましては、日頃から厳しい練習の成果を披露する、またとない機会であり、当会の「精は氣となり、氣は体を動かし、体は型をなす これすなわち陰陽の法則なり」を基本として、競技に思う存分、ご活躍いただきたく存じます。

以上、まことに簡単ではございますが開会にあたりまして、私からのご挨拶とさせていただきます。

ありがとうございました。



参与 長谷川 新一

押忍

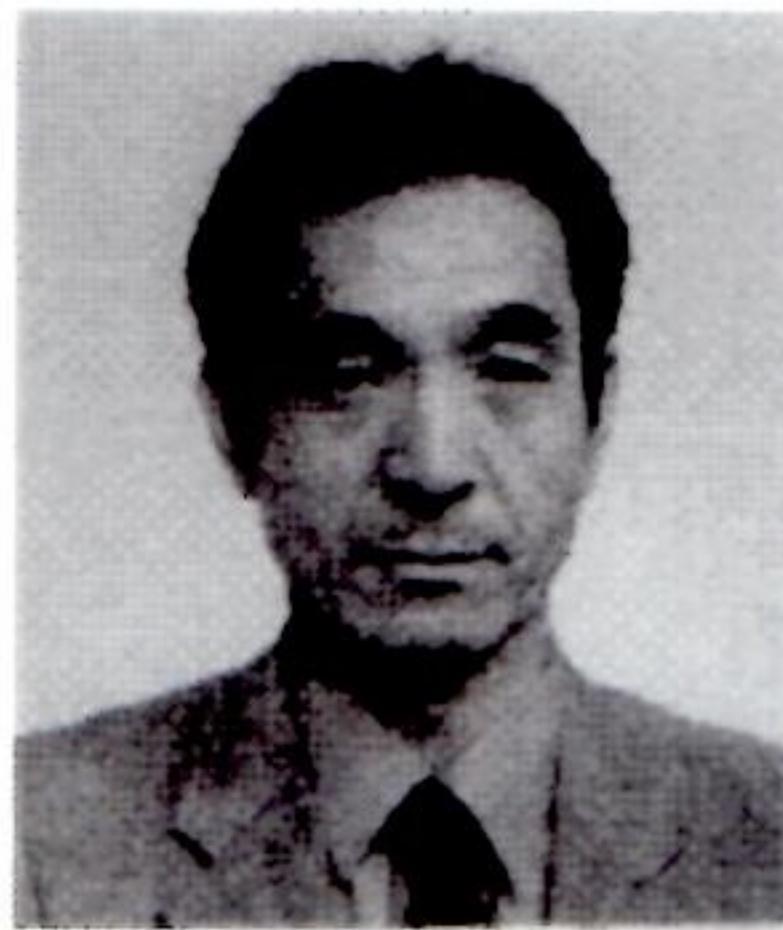
五形流躰道塾精氣会 25周年記念錬成大会・合同演武会が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

昭和55年に大濱正主幹師範が同士と共に躰道塾精氣会を創設、以来25年を迎えるに至りましたが、その間、躰道塾精氣会の創設の精神をしっかりと受け止め、練習生にその精神が受け継がれ、りっぱな社会人を、多く、世に輩出されておられますことは、大濱師範、斧出理事長をはじめ各師範の方々、関係各位の日々のご努力の賜であろうと存じます。

さて、本錬成会、演武会は同門の仲間が一堂に会し、道場の枠を超えて道場生全員による日頃の練習の成果の確認をするという、今までにない大会が開催されました。本大会の趣旨をご理解願い本日一日、いい汗をかいていただき、また参加されました皆様の交流・親睦を一層深められ、健康づくり、生涯スポーツとして取り組んで頂くと共に自らの技術の向上も図られ実りのある大会となりますことをご期待申し上げます。

結びにあたり、五形流躰道塾精氣会のますますの発展と参加者皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げます。

合掌



師範 岡本善雄

この度の躰道塾精氣会 25 周年大会を心よりお慶び申し上げます。私が大濱主幹師範と始めて出会ったのは、当時、斧出理事長が大学の人事で私が勤務する林病院に赴任され、故・林敏夫院長と意気投合し斧出理事長の紹介により大濱先生に空手の指導をお願いし「林病院空手同好会」が発足しました。あれから早いもので 23 年の月日が流れました。

大濱先生、斧出理事長のご指導により、私も今では、豊中道場の師範と言う重責を担わさせて頂いておりますが、私が出来ることは、大濱先生からお教え頂いた、大濱空手の精神「心・技・体」を出来る限り、素直に生徒諸君に伝えることです。

練習はハードかも知れませんが「何事にも一生懸命取り組み、張りつめた中にも余裕を持ち、共にいい汗を流し」これからも頑張りたいと思います。



師範 清酒 重好

早いもので 20 周年記念から、5 年という月日がたちました。私はこの 5 年の間には師範代から師範という大役につける事ができました。これも“継続は力なり”ということわざ通りがんばった成果だと思います。これまでになることができたのも大濱主幹の指導のおかげであります。これからは子供たちにしっかり指導をしていくつもりです。空手の技術を教えるだけではなく、礼儀を主に指導していくつもりです。そして大人も子供も同じ練習の中で肉体的にも精神的にも強くするために空手というスポーツで鍛えていきたいです。



師範 小寺 修好

躰道塾精氣会 25 周年大会が盛大に開催されおめでとうございます。兄弟道場である、聖武会桂青少年空手教室の道場生も多数参加させていただきありがとうございます。私が空手を始めて 24 年になります。最初は空手に対する憧れ、次に大会試合に出る緊張感、そして勝つ事の楽しさ、指導する事の難しさ、選手から審判員へと来たと思います。やりたくて始めた空手でも途中スランプはありました。スランプを乗り越え続けることが自信につながりました。空手だけの空手で終わらせずいろんな分野で役立てて下さい。「礼儀、忍耐、集中」を少年少女は勉強に、一般諸君は仕事に社会に貢献してください。



師範代 斎藤 忠

躰道塾精氣会創立 25 周年おめでとうございます。僕は空手を習い始めて 18 年になります。その今まで歩んできた道は、とてもまっすぐな道ではありません。幾度くじけそうになったかもわかりません。ですが指導してくださる先輩方、門下生の仲間にその都度助けられてきました。僕自身まだまだ武道を理解してはいません。ですがこの暖かい仲間に囲まれて、これからも日々精進していこうと思います。

押忍



師範代 大濱 正宏

この度は、このような盛大な記念錬成大会が開催されましたことを心よりお祝い申し上げます。

思えば、幼少より空手を続けて現在に至るまで、苦しい思いもしてきましたが、「継続は力なり」をモットーに努力・精進してきたおかげで、関西学生空手3位・全日本ベスト8位・大阪府2位・全日本強化メンバー・国体強化メンバーに選出されるなど五形流軸道塾精気会に大きく貢献できるまでになりました。これもひとえに理事長・主幹師範・師範、また諸先輩方のあつい情熱とご指導に支えられてきたからだと思います。25周年という良き節目を迎え、心新たに日々精進し、私が指導を受けてきた全てを次世代の選手たちに、注いでいきたいと思います。私も含め、空手を愛する全ての選手たちに、諸先輩方、ご父兄の皆様方のあたたかいご支援・ご指導を今後とも宜しくお願ひ申し上げます。



指導員 塩貝 国男

この度の25周年記念大会おめでとうございます。

私も早いもので空手を始めてから、20数年が過ぎました。運動が苦手な私が曲がりなりにも、これまで続けてこられたのは皆様方の御指導のお蔭と感謝しております。これからも子供達の成長を楽しみにしながら、長く続けていければと思っております。

今大会も各道場から多くの道場生が参加され日頃の練習成果の発揮とお互いの友情と親睦を深められる楽しい大会になればと願っています。



指導員 前田 剛志

本日ここに、五形流軸道塾精気会「25周年記念錬成大会・合同演武会」がかくも盛大に開催できることを心より感謝申し上げます。

私が「空手」と出会ってから15年間「空手」は私にさまざまなものを与えてくれました。自分自身への自信、そして人間関係……。何事も続けるということは大変難しいことだと思います。しかし続けることで得られるすばらしいものに気付くことができれば、自分自身にとって非常に価値のあることではないでしょうか。「空手」を通じて私と同じように思える人が一人でも増えることを願っています。そして私自身これからも日々精進して、さらにすばらしいものを見つけるよう努力していきます。



指導員 松井 龍之介

軸道塾精気会が創立25周年を迎えたこと、会員の一人として、心よりお祝い申し上げます。

本会において、幼少の頃より空手道を通じ学ばせていただいた精神は、私の一生の宝であります。

本会の今後益々のご発展を祈念致します。



指導員 久保 祐志

新緑の候、若葉青葉をわたる風も快く感じられます。
さて、このたび五形流軀道塾精氣会、創立 25 周年まことにおめでとうござります。
私も精氣会に入って 18 年ほど経ちますが、ここまで続けられたのも良い先生や先輩方、仲間がいたからこそだと思います。
これからも、身も心も精進していきたいと思います。



指導員 野村 雅之

25 周年大会開催、誠におめでとうございます。
選手の皆様は日頃の練習の成果を存分に發揮し大会に臨むことを期待致します。
そして、空手道を通して学ぶ『誠実・謙虚・積極・忍耐・努力・不屈』の精神を大切に日々精進してください。



指導員 勝 広樹

この度の 25 周年記念大会が盛大に開催され、誠におめでとうございます。月日が経つのは早いもので、前回の 20 周年記念大会時には、まだ私は学生でした。多くの先生、諸先輩方にご指導をいただき、今日という日を迎える事が出来ました。その中で私が学んだ事を少しでも次を担う後輩たちに教えていく事が、これから の使命と感じております。これからも自分におごる事無く、一歩づつ道を歩んでいかなければと思います。少しでも空手道の「素晴らしさ」・「楽しさ」を稽古を通して伝えられるよう、また軀道塾精氣会のますますの発展に少しでもお役に立てるように精進してまいります。



指導員 松井 透悟

この度は、五形流軀道塾精氣会が結成 25 周年を迎えられたこと、心よりお慶び申し上げます。
これもひとえに大濱先生はじめ会員皆様のご尽力の賜物であると頭の下がる思いであります。私は空手を通じ、日々の努力の大切さを学び、困難に立ち向かう精神力を養うことが出来ました。現在も練習に励んだこれまでの経験を糧として日々生活しております。
今後とも益々のご発展、心よりお祈り申し上げます。



指導員 志水 幸成

この度は、軀道塾精氣会 25 周年記念大会開催おめでとうございます。
早いもので私が精氣会にて空手を始めて 7 年となり、2 回目の記念大会を迎えることが出来大変嬉しく思います。私自身この大会を迎えるにあたり、指導者として大濱師範、斧出師範、岡本師範、清酒師範の指導を仰ぎつつ研鑽に努め、このほど泉佐野道場を持ち新たな自覚を持って参加させていただきますことを感謝いたします。この日を迎えることが出来ましたことは、ひとえに各師範の温かいご支援の賜物でございます。心からお礼申し上げますと共に、今後一層のご助力を賜りますようお願いいたします。

大会次第

開会式

10：00

役員、選手整列

会旗掲揚

開会宣言

大会実行委員長

斧出安弘

選手宣誓

選手代表

桑山航太朗

合同練成

役員、選手全員による「基本練習」

全員での型演武

「型」演武：各道場単位

昼食休憩

11：45

式典・演武会

12：30

役員、選手整列

挨拶

大会会長

前田幸治

理事長

斧出安弘

来賓祝辞

鳥取銀行本店次長

寺垣博俊

試割

「型」模範演武

組手のエキシビジョンマッチ

閉会式

14：00

閉会挨拶

主幹師範

大濱 正

大会終了宣言

大会副会長

藤田 滋

※時刻は進行状態により多少前後する場合があります

大会役員

軽道塾精氣会顧問（兼大会顧問）

橋本義詮	京空連筆頭顧問	全空連七段範士
寺垣博俊	鳥取銀行本店	次長
西村勝雄	西村勝産業グループ	会長
山本和紀	京都府長岡京市役所	企画部長

大会会長

前田幸治 軽道塾精氣会 会長

大会副会長

藤田 滋 軽道塾精氣会 鳥取本部師範

大会実行委員長

斧出安弘 軽道塾精氣会 理事長

大会実行副委員長

岡本善雄 軽道塾精氣会 師範

大会本部長

清酒重好 軽道塾精氣会 師範

大会副本部長

塩貝国男 軽道塾精氣会 指導員

大会審判長

大濱 正 軽道塾精氣会 主幹師範

大会ドクター

斧出安弘 日本整形外科学会公認スポーツ医

"

中村 薫 "

大会トレーナー

木村公一 日本体育協会公認スポーツトレーナー

大会委員

大濱正宏・斧出絵麻・勝 広樹・川原啓博・久保祐志
小寺修好・斎藤 忠・清水正継・志水幸成・中村輝彦
野村雅之・長谷川新一・深本裕之・藤山友祐・前田剛志
松井透悟・宮本武彦・森永亞矢子・山本和紀・横濱 誠

協力団体

洛西父母の会（竹の子会）

高槻父母の会

豊中父母の会

堺父母の会

泉佐野父母の会

剛柔流聖武会（兄弟道場）

試合の見かた

■組手の競技とは

1. コート ／8m×8m（内側1mに警告ライン）
2. 競技時間 ／1分30秒
3. 審判構成 ／主審1名 副審2名
4. 勝敗 ／次の場合に勝敗が決定する。
 - ① 一方が一本を3つ、もしくは技あり6つを先取りした場合。
 - ② 一方が一本と技あり合計6本を先取りした場合。
 - * 一本は技あり2つに等しい。
 - ③ 競技終了時に、双方共に合計三本（技あり6つ）の得点に達しない場合、それまでに取得している一本、技ありの多いほうを勝者とする。
 - * 双方が同得点の場合、延長戦を行う。そのさい競技時間中のペナルティは延長戦に持ち越される。
 - ④ 延長戦では一本または技あり1つを先取りした方を勝者とする。

- 一本 … 的確な間合いで、威力のある突き、蹴り、打ち定められた部位に決まった場合をいう。
 - 技あり… 一本にほぼ匹敵するが、やや軽度の技をいう。

■組手競技における主審の表示



5. 攻撃の部位／頭部・顔面部・頸部・胸部・腹部・背部

6. ペナルティ／相手競技者は、安全第一の目的から相手の身体に触れる前に「とめる」ことを大前提としますが、双方の動きが早い為、間違って突き、蹴りが当たる場合があります。そのときは次のペナルティが課せられます。

名称	内容	ペナルティ
忠告	突き・蹴りが相手に軽く当たる	
警告	突き・蹴りが相手に少し強く当たる、又は繰り返しの忠告	相手に技あり1つ
反則注意	突き・蹴りが相手に強く当たる、又は繰り返しの警告	相手に一本
反則	突き・蹴りが相手に相当激しく当たる、又は再度の反則注意	相手に一本
失格	競技規定の重大な違反、又は主審の指示に従わぬ場合	相手に一本

又、場外及び無防備に対してもその回数に応じて次のペナルティが課せられます。

●場外 …競技者の足、又は身体の部分が競技場の外に出た場合 (但し、相手に押し出された場合は除く)	1回目	忠告
	2回目	警告、相手に技あり1つ
	3回目	注意、相手に一本
●無防備…一方又は双方の競技者が防御体制を整えない場合		

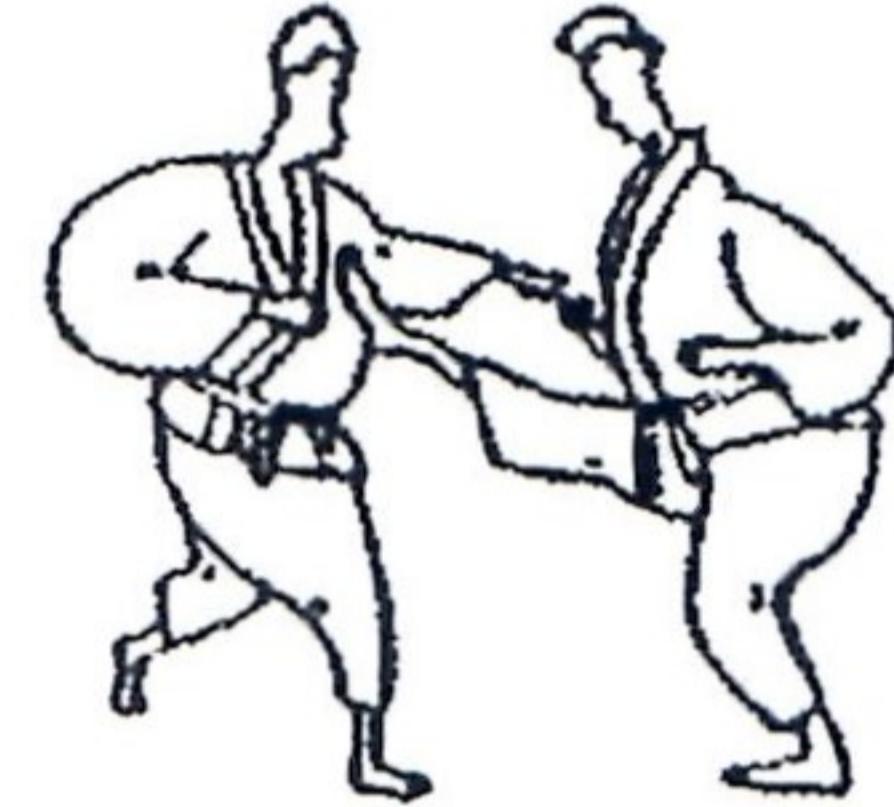
空手道の競技

■組手競技の図解

一本又は技あり
中段・上段突き



一本又は技あり
中段・上段蹴り



反則



反則



警告及び反則注意



警告及び反則注意



場外注意



無防備
*故意に
相手の攻撃に
あたること



捕手の表裏と捕手六撰

1. 意 義：相手をつけて行う相対練法であり、互いの動き、威圧、間合い等の感覚を得るために行う技法である。

特に留意すべき点は反復に伴い、自然な動きや反応を得るために意識し、「勇なる気」を得ることである。単なる反復は何ら意味をなす事が無い事を心に留めて行うべきである。

2. 三構え

心構え：常なる努力が全てを導くという意識付けをしっかりと心に持ち、自らの心身の充実を常に保てる様に日々留意すること。

気構え：実際に応じて気力を充実させ、力の抜きと共に気迫を内外に現せることの出来るように心掛ける。

体構え：気の充実をその身体に現し、瞬時の動作をとり行う為に、立ち方、間の取り方、移動、攻防、構えなどを体現する。

上記の三構えをよく心得た上にて心身の意識付け、すなわち「心法」を用いて練鍛することが重要である。

* 心において「前に向けて動の氣を出す時」体が攻撃の意志を示すときには、心には待ちの意識をもって対峙し、「前に向かって静の姿勢を示す時」相手の出方を見定める構えを示したる場合は、心においては「激しい攻めの氣を溜める」が大切と心得る事。

* 体において「腹に力を常に溜めて腰を据え、上半身の力のみを下半身に全て置き換える事」を心掛け、足裏と膝に意識を持ち柔らかく、かく重厚なる姿勢を保つよう行うことが肝要である。

* 実技において「間取り」や「遅速の法」、「威圧」、「構え」を各人に応じて意識し、気を持って（自信を持って）対処することを心掛けて行う。又上肢はあくまで下肢に付属する形で柔らかく流れを持つ事が肝要である。

技法：捕手の表裏（相手の攻めを左右に捌くと同時に崩し取り押さえる技法、相手に吸い付く意識にて使用する。肝要なのは心が逃げる姿勢を持てば自然の動きを失い使用不可となる事を心すべし）

表：相手前手突きに対して、私は相手外側に踏み込みざま捌き、刈り足にて投げを極めて制す。

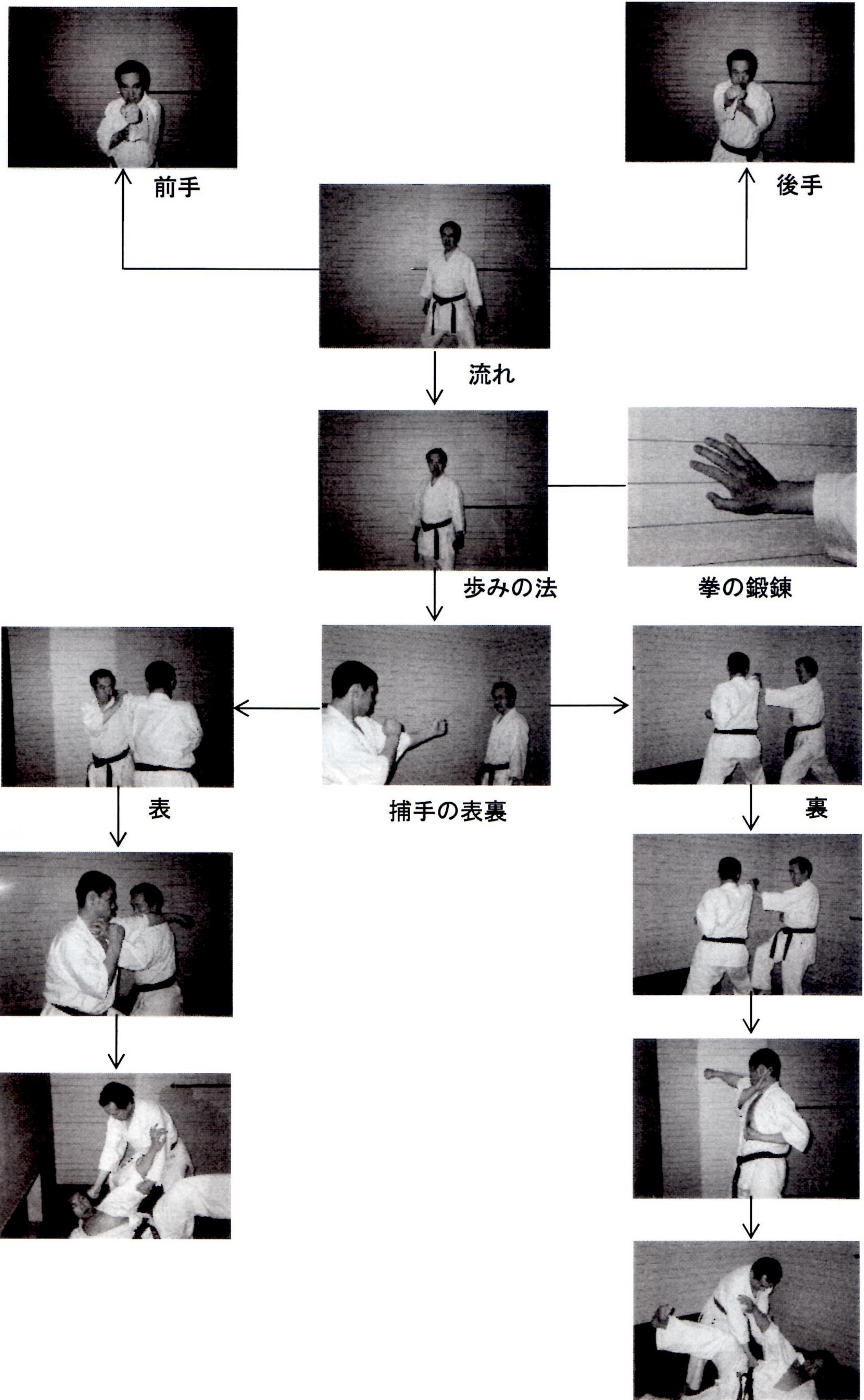
裏：相手一步踏み込み突きに対して、私は相手外へ体捌き腕を制し、腹部や下部に当て身や蹴足を用いた後、刈り足にて制す。

：捕手六撰（捕縛を行う技法を選び反復による自然な流れを得る為に行う。尚、その裏もあり、かつ応用もある事も留意すべし）

- ① 正面歩みの突きに対して、「刺し受け」にて対応し相手を制す。
- ② 外斜状歩みの突きに対して、「体側流し」にて対応し相手を制す。
- ③ 内斜状歩みの突きに対して、「交差打ち」にて対応し相手を制す。
- ④ 正面踏み込みの突きに対して、「合し受け」にて対応し相手を制す。
- ⑤ 外斜状踏み込みの突きに対して、「流水法」にて対応し相手を制す。
- ⑥ 内斜状踏み込みの突きに対して、「円心法」にて対応し相手を制す。

以上

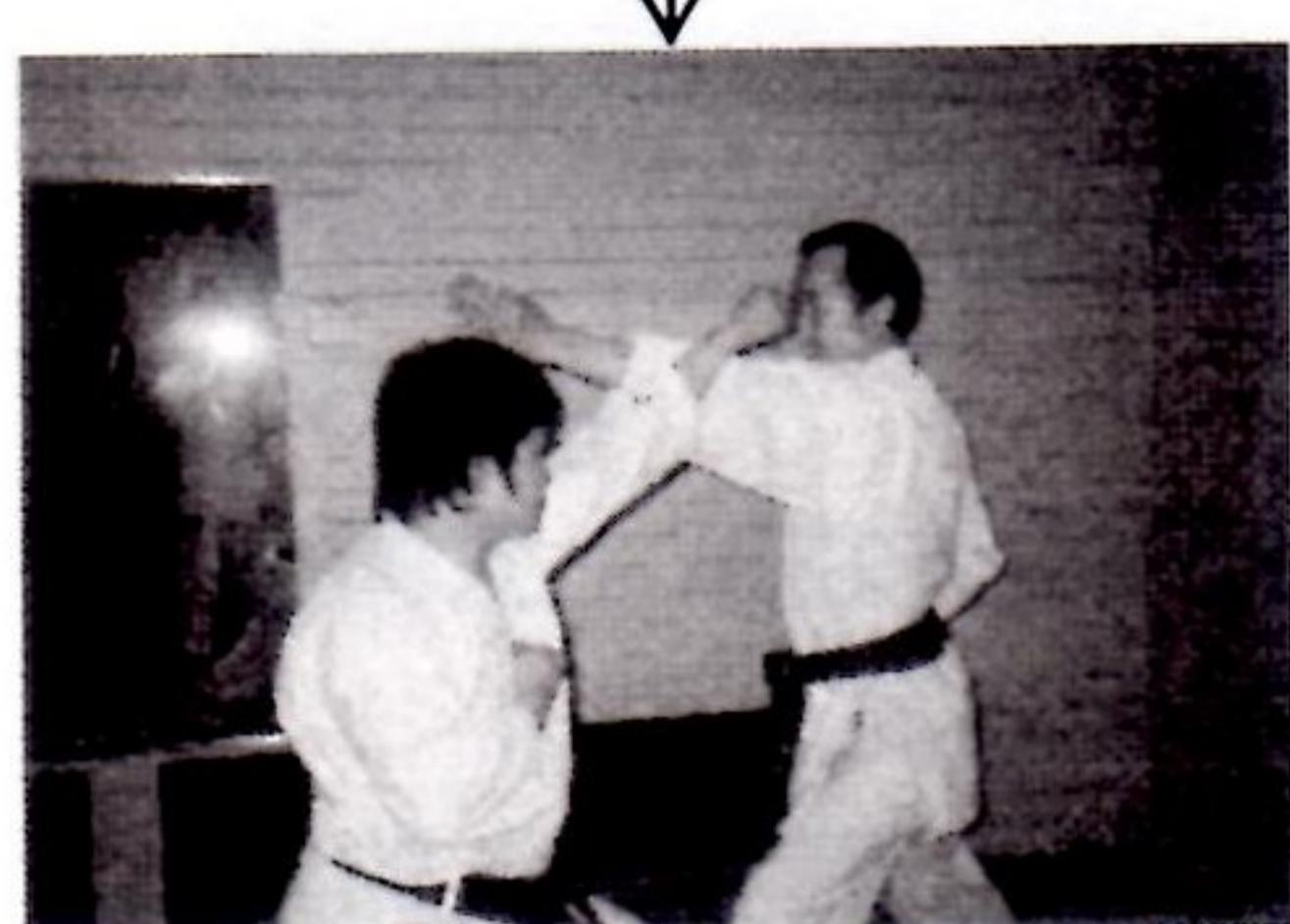
歩みの法（前手・後手）・捕手の表裏・鍛錬



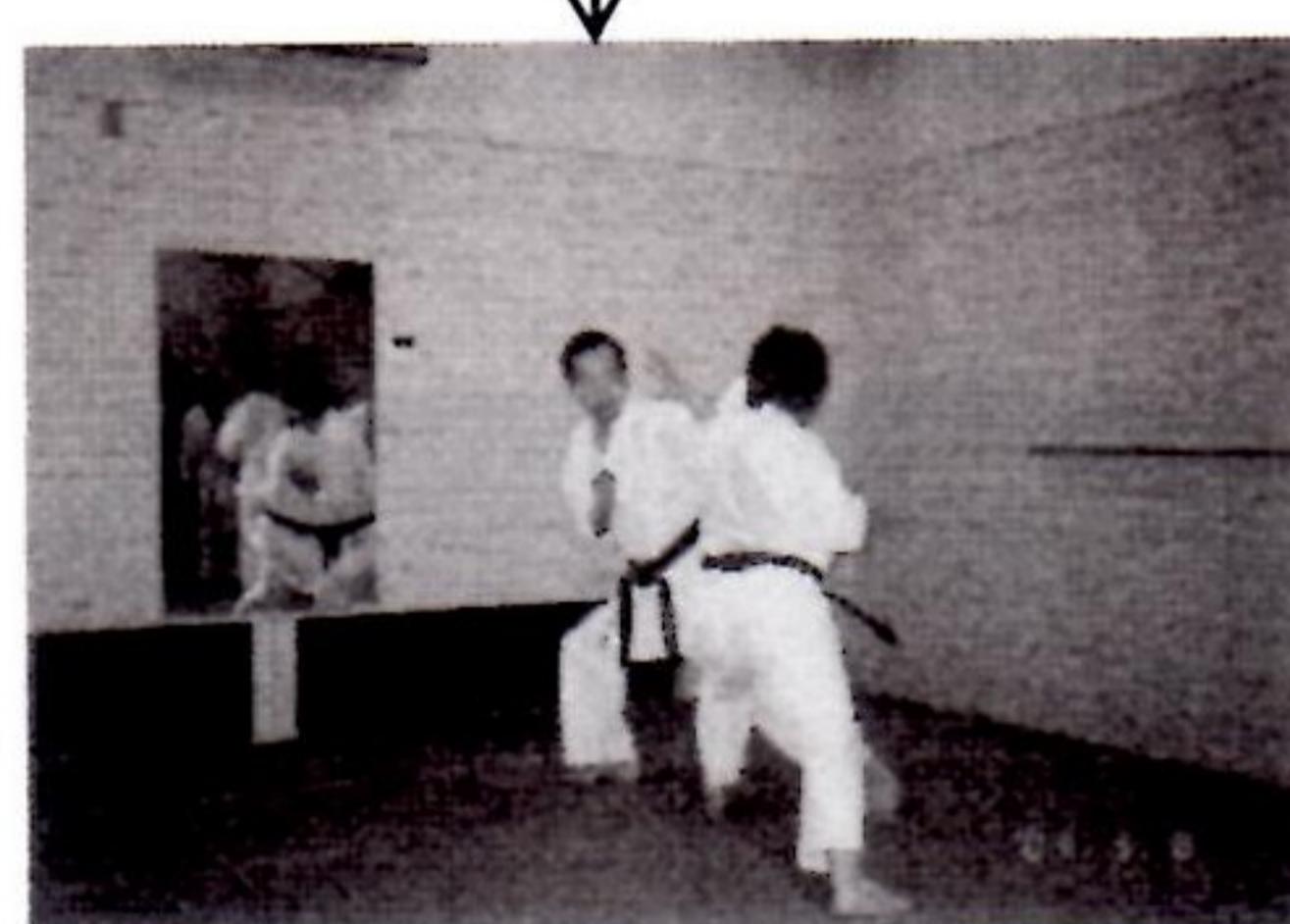
捕手六撰



元構え



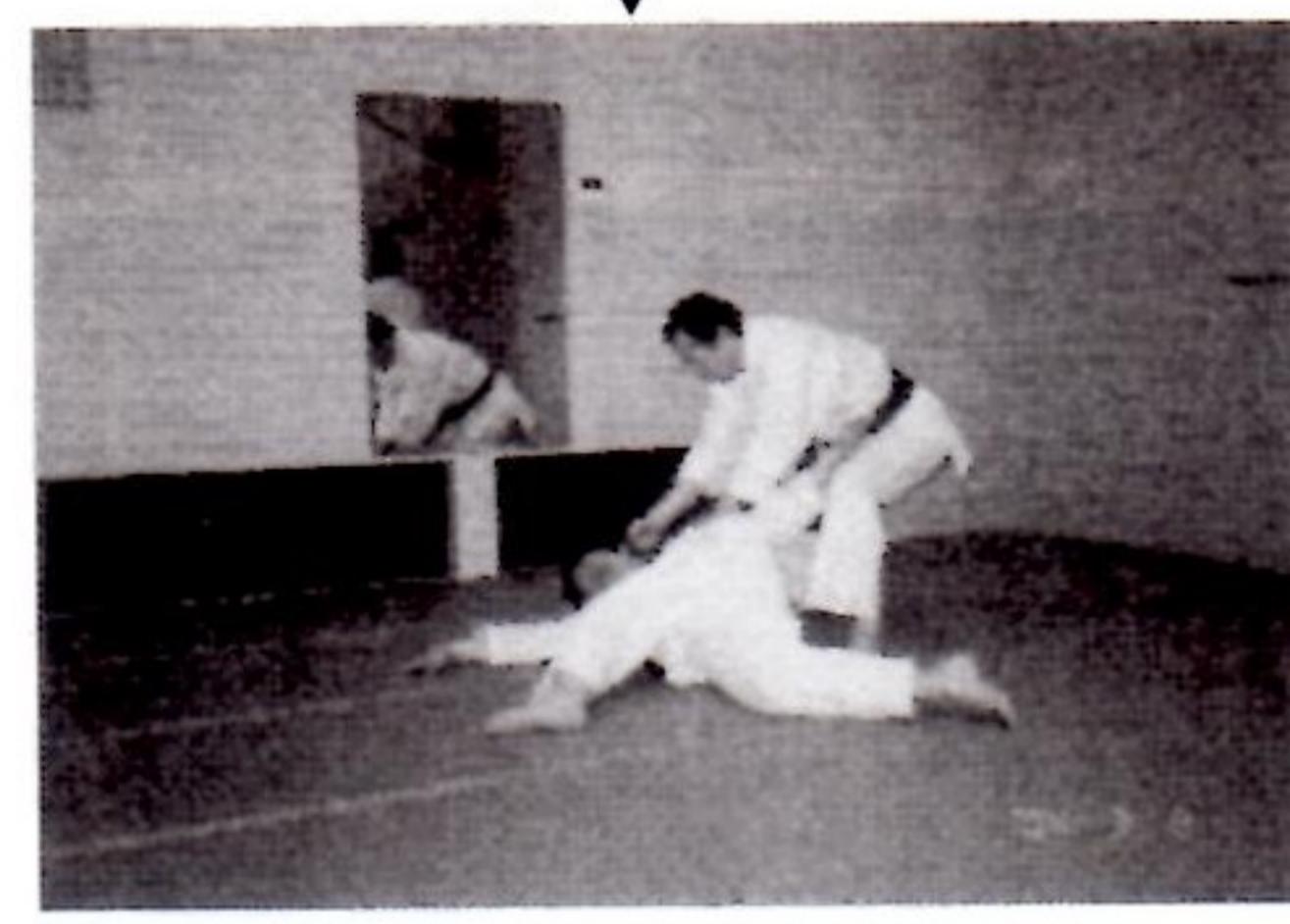
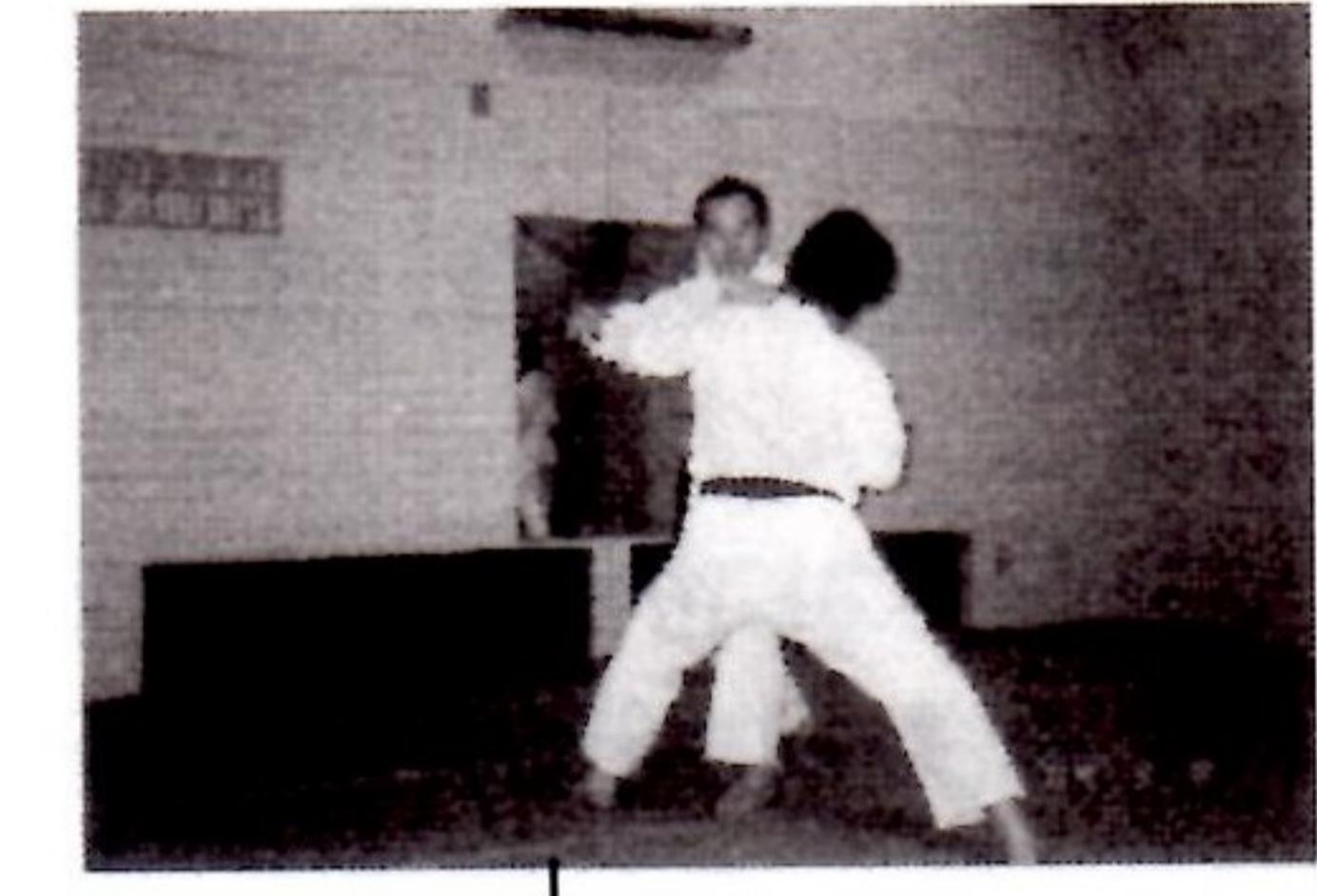
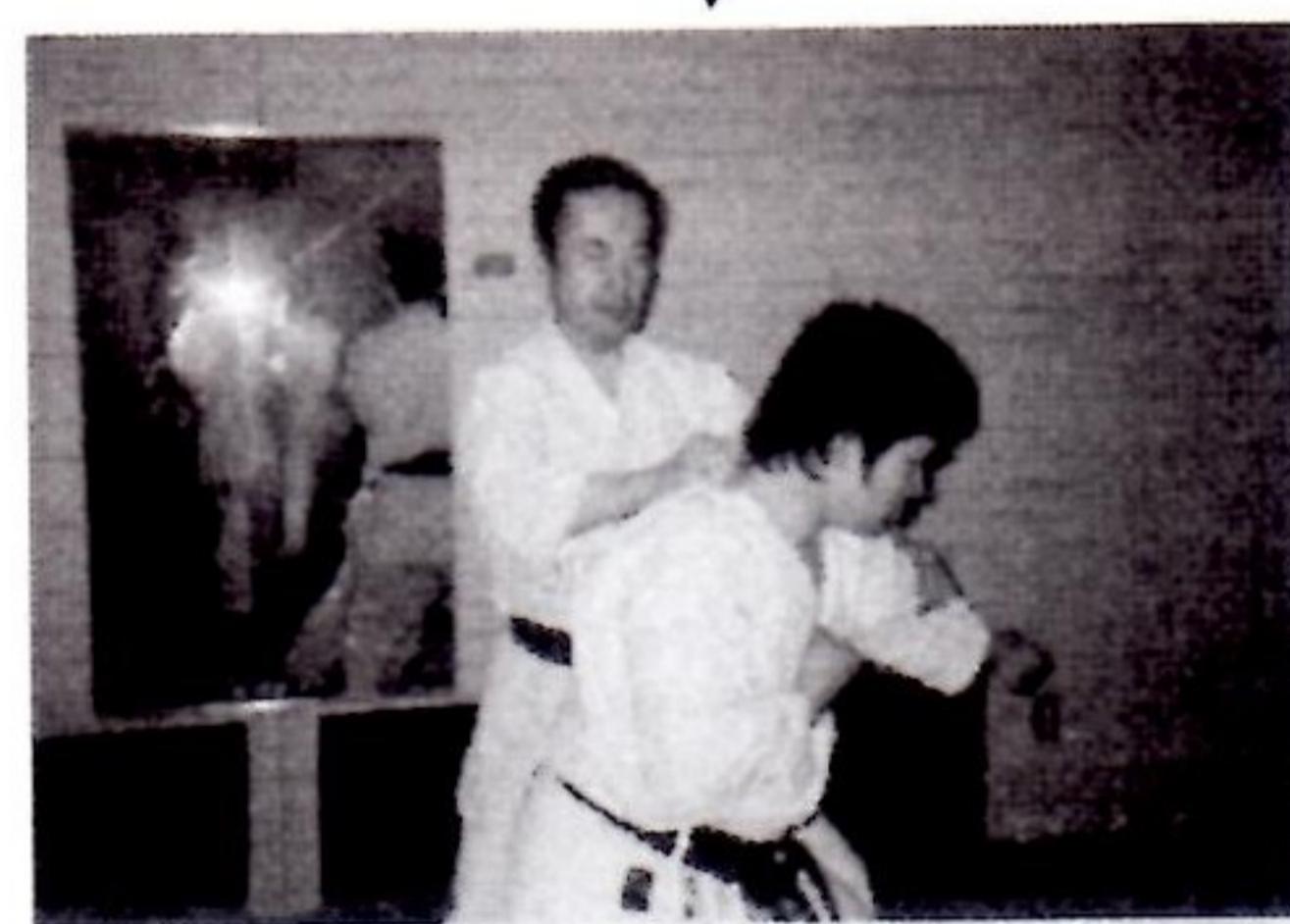
歩み正面

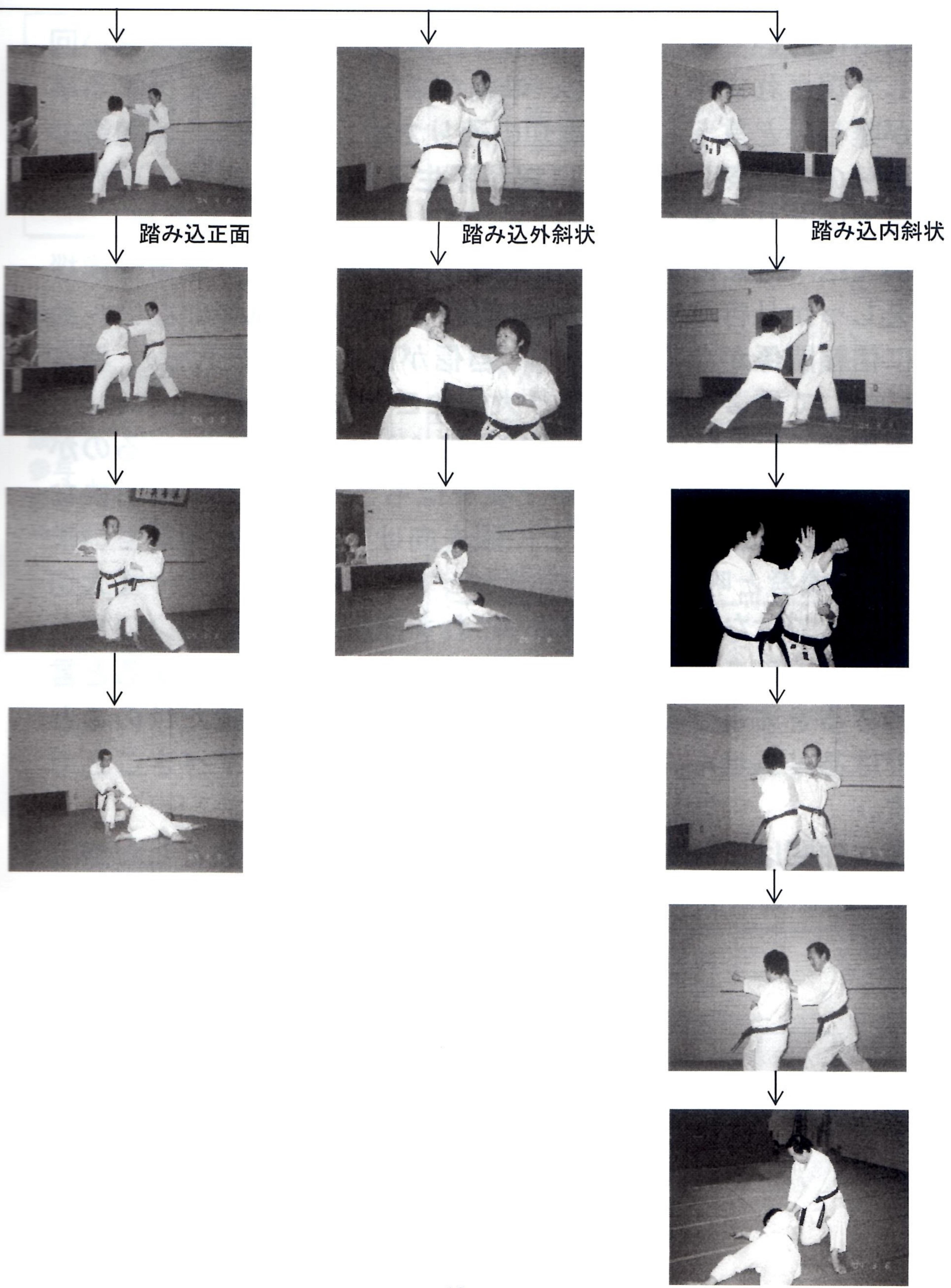


歩み外斜状



歩み内斜状





「平成 16 年 第 4 回錬成大会 訓話」

何事においても、土台となるべき事項は比較的単純な言い回しで現されます。しかし、単純な事ほど継続し、反復する事が難しいと言うことは周知の通りです。ただ、各人の認識や周りの雰囲気によって自覚が芽生えれば何ら実行不可能な事ではありません。

例えば「約束を守る」、「出来るだけ甘えない」、「返事や挨拶をしつかり行う」など当たり前のことを行われていないために信頼関係がなくなったり、自信がもてなくなったり、将来に対する夢や希望と言う大切なことまで曇ってしまい「生き甲斐」や「やりがい」などが感じられなくなっているのが現在ではないでしょうか？我々はもう一度この単純明快な「基礎、基本」と言うことに眼を向けてみたいと考えています。指導者と呼ばれる諸氏にとっては指導する上で一番大切なことではないでしょうか。これを認識できていないのであれば深く再考すべきであり、自身を一層磨く必要があると言わざるをえません。あたり前の事ですが何も武道だけのことではありません。人間として社会人として自覚すべきことです。

我々仲間はこれをベースとして「胸を張り、毅然とした態度で、凛とした姿勢で」常に前を向いて進んで生きたいと思います。

主幹師範 大濱 正

スポーツとしての近代空手
精神修養としての古式空手

古武道 五形流軀術空手道



道塾精氣会

会長 前田幸治
理事長 斧出安弘
本部主幹師範 大濱 正
筆頭顧問 西村勝雄
顧問 山本和紀
参与 清水正継
参与 長谷川新一
鳥取本部師範 藤田 滋

兄弟道場

剛柔流聖武会

大阪本部道場

大阪府高槻市上田辺町 16-13 TEL. 82-0072

師範 小寺修好
師範 大濱正宏
副本部長 深本裕之

京都洛西（中央公民館）

師範 齊藤 忠
指導員 松井龍之介
指導員 松井透悟

大阪高槻

師範 清酒重好
師範 大濱正宏
指導員 塩貝国男
指導員 久保祐志
指導員 勝 広樹

大阪豊中（第1中学体育館）

師範 斧出安弘
師範 岡本善雄
指導員 前田剛志

大阪堺

師範 斧出安弘
師範 清酒重好
指導員 斧出絵麻

大阪泉佐野

師範 斧出安弘
師範 清酒重好
指導員 志水幸成

鳥取本部道場

師範 藤田 滋
指導員 横濱 誠
指導員 森長亞矢子

桂青年空手教室

会長 橋本義詮
主席師範 大濱 正
師範 小寺修好
師範 夷藤 忠
指導員 松本淳正

軀道塾精氣会の基礎概念

精は氣となり、
氣は体となり、
体は型を動かし、
これすなわち、
陰陽の法則なり。

人は多くの場合、精力・気力の充実が身体の状態、その他生活のリズムを支配し、それにより、色々な思考、行動の発端となり、人生そのものの方向を定めることができます。その精力・気力も肉体抜きでは成り立たず、常に相互の関連を持っています。

昔より「健全なる肉体に健全なる精神が宿る」と言い表されているように、相互のどちらかが外れても、「充実」そのものが成り得ません。

私達は、それを良く理解し、その場、その時における「節」をよく締め、天然、自然、また人為的な影響をよく意識し、理解し、そして実践を行うことにより、より一層の人格を高め、人として道を極め、人としての心を持ち、人生そのものに張りを持たせることを旨とする。

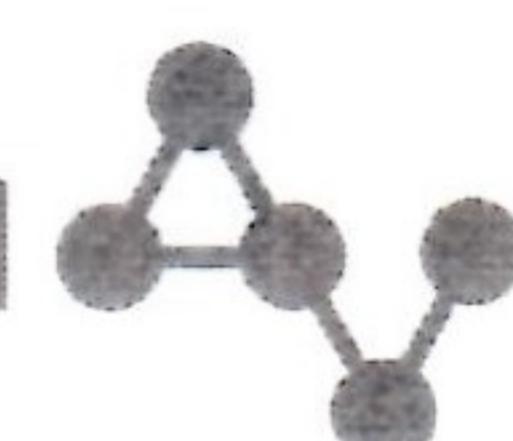
祝 軀道塾精氣会 25周年記念

カラダが軽く感じるのには、理由がある。

BCAA:2000mg

MAKE YOUR BODY NEW

Amino-Value



大塚製薬

祝 脊道塾精氣会 25周年記念大会

医療法人 栄公会 佐野記念病院

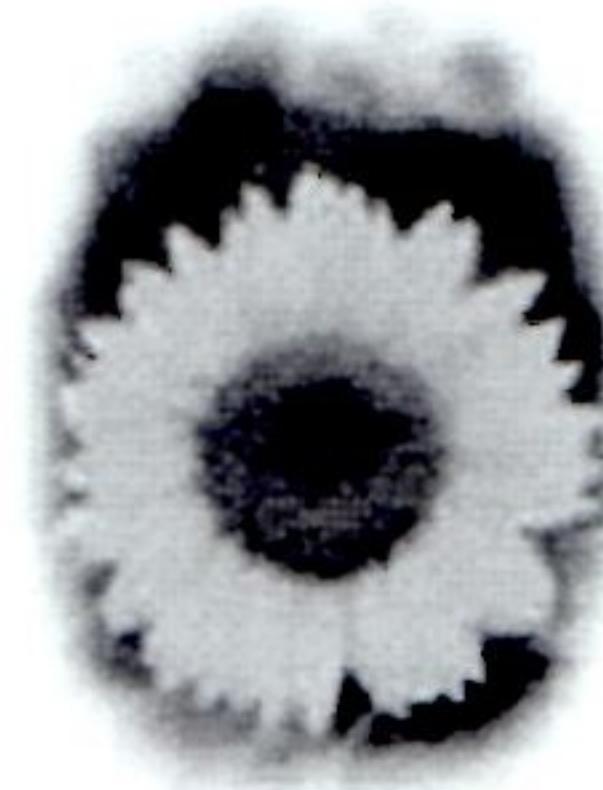
598-0013 大阪府泉佐野市中町3丁目4番5号

0724-64-2111

高松北交差点東

湾岸線 泉佐野南インターより 約10分

阪和道 泉佐野インターより 約3分



診療科目

整形外科

リハビリテーション科

脳神経外科

内科

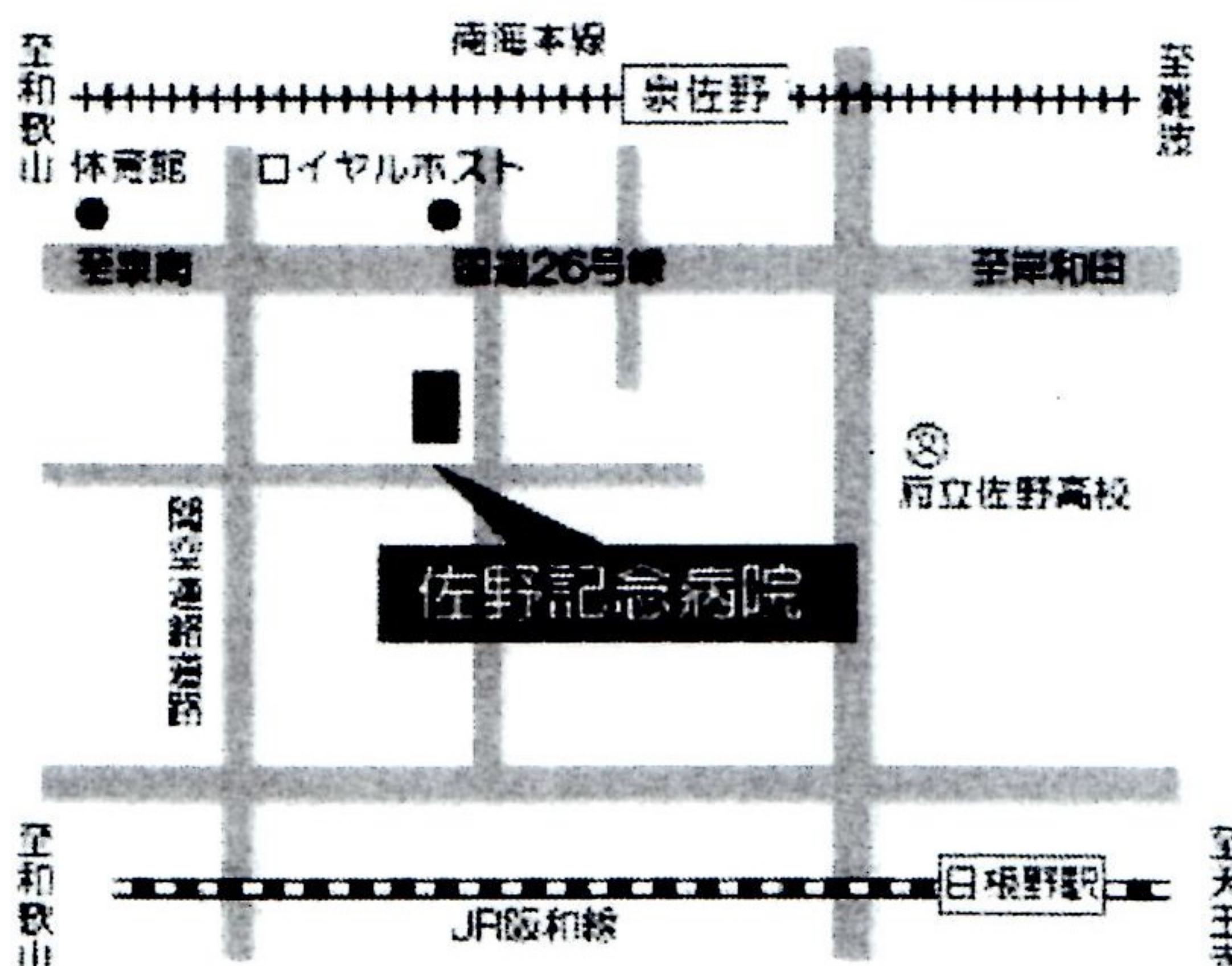
眼科

形成外科

外来 受付時間

午前 8:00~12:00

午後 16:30~19:00



祝 脊道塾精氣会 25周年記念大会

フレンチレストラン

Dining Bar パリの朝市 by 野村雅之

京都市右京区西小路五条下ル 100m

ローズハイツ 1F

(阪急西京極駅徒歩10分)

TEL 075-312-0017

京都市中京区烏丸六角下ルカラスマ

プラザ 21 地下1階

(地下鉄四条/阪急烏丸徒歩5分)

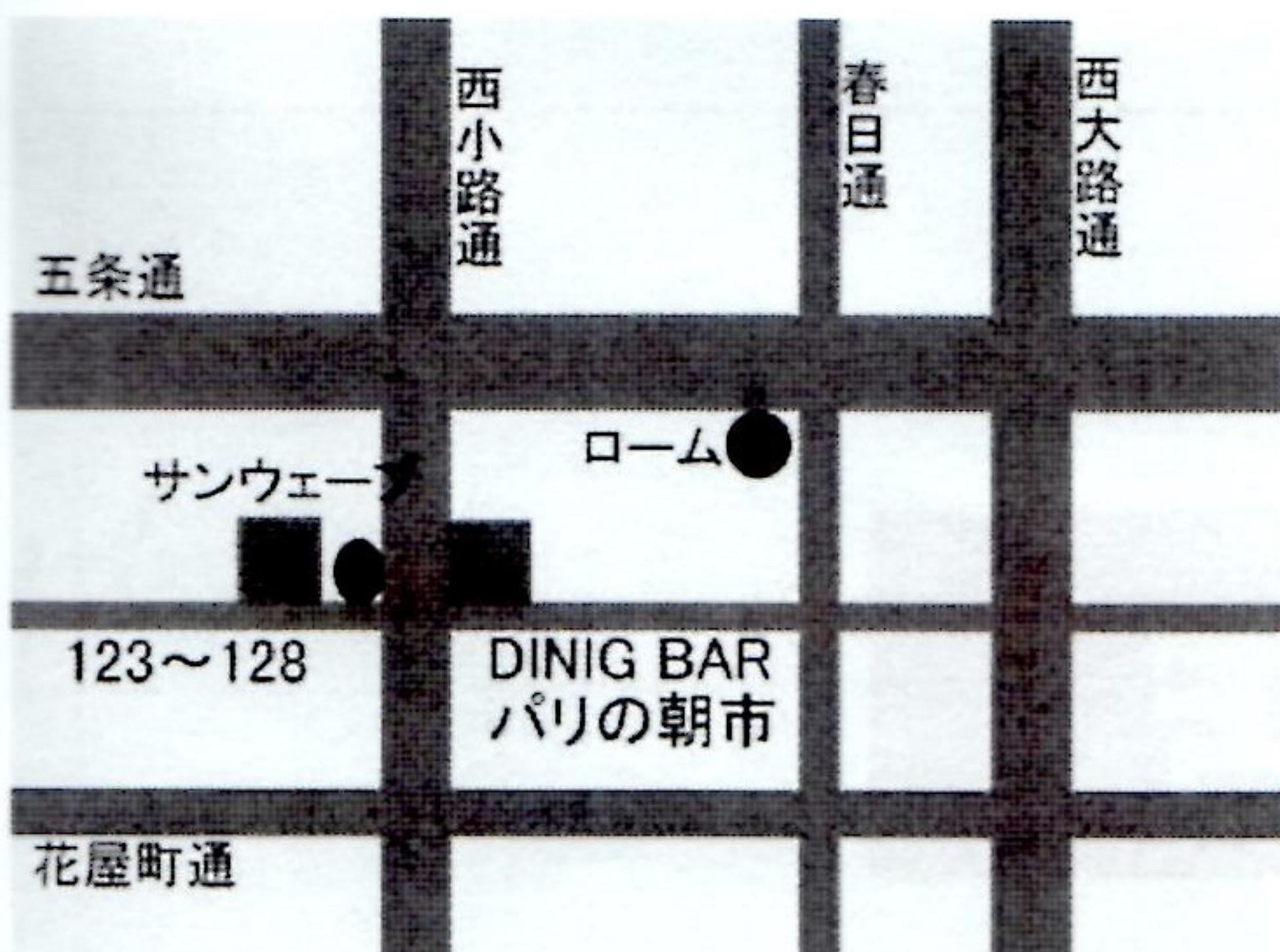
TEL 075-241-6055

ビル内駐車場(22:00まで)

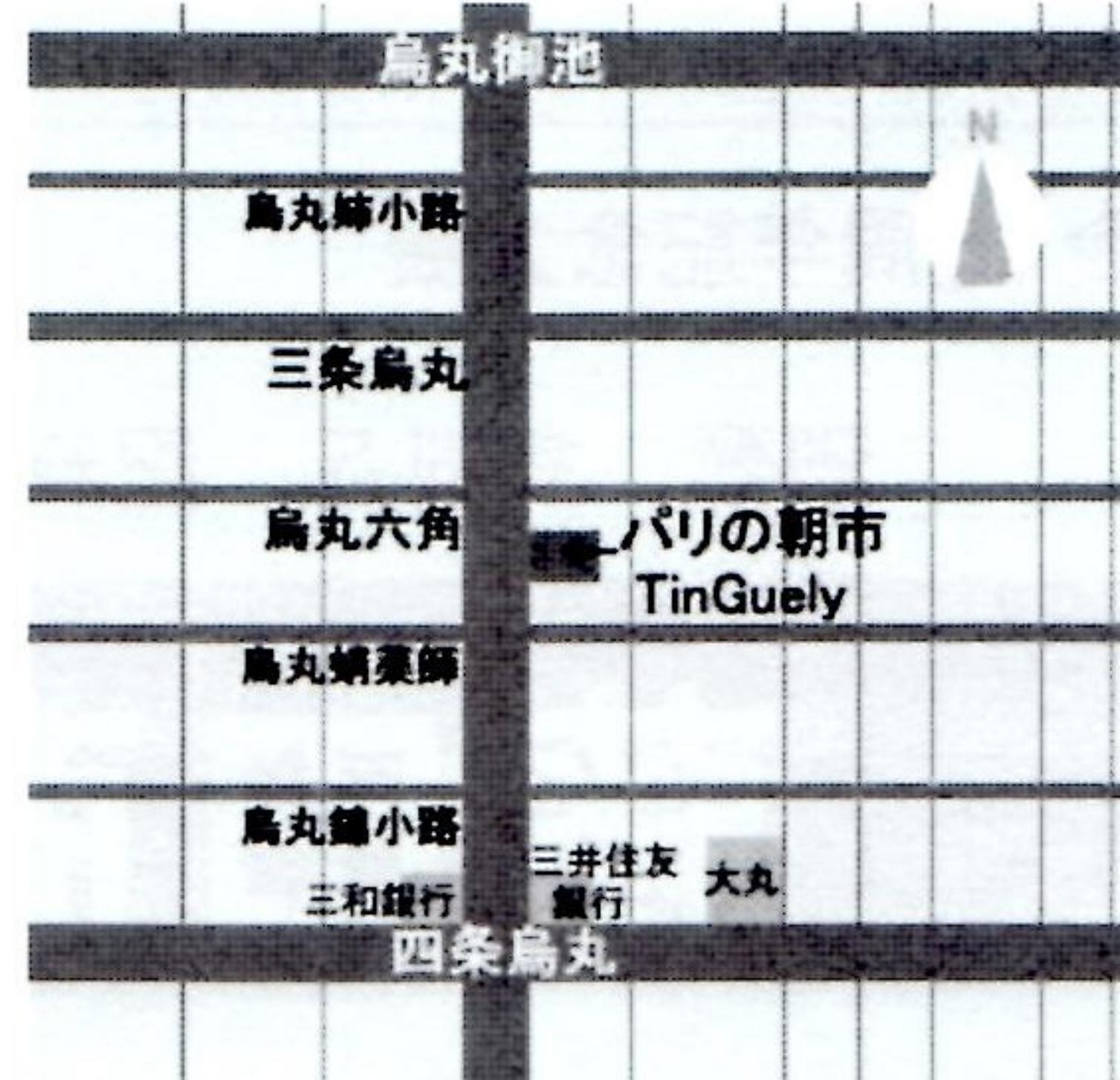
営業時間: Open Hours 11:30~14:00 (ランチメニューのみ)

17:30~22:00 ラストオーダー

年中無休で営業しております



本店



烏丸店

祝 脊道塾精氣会 25 周年記念大会

外科・整形外科・リハビリテーション科・内科・
胃腸科・放射線科

労災指定

中野外科内科医院

診療時間……午前 9 時～12 時 30 分

午後 5 時 30 分～8 時

日曜・祝日・木、土曜日午後休診

南海高野線百舌鳥八幡駅前 TEL 072 (259) 2780

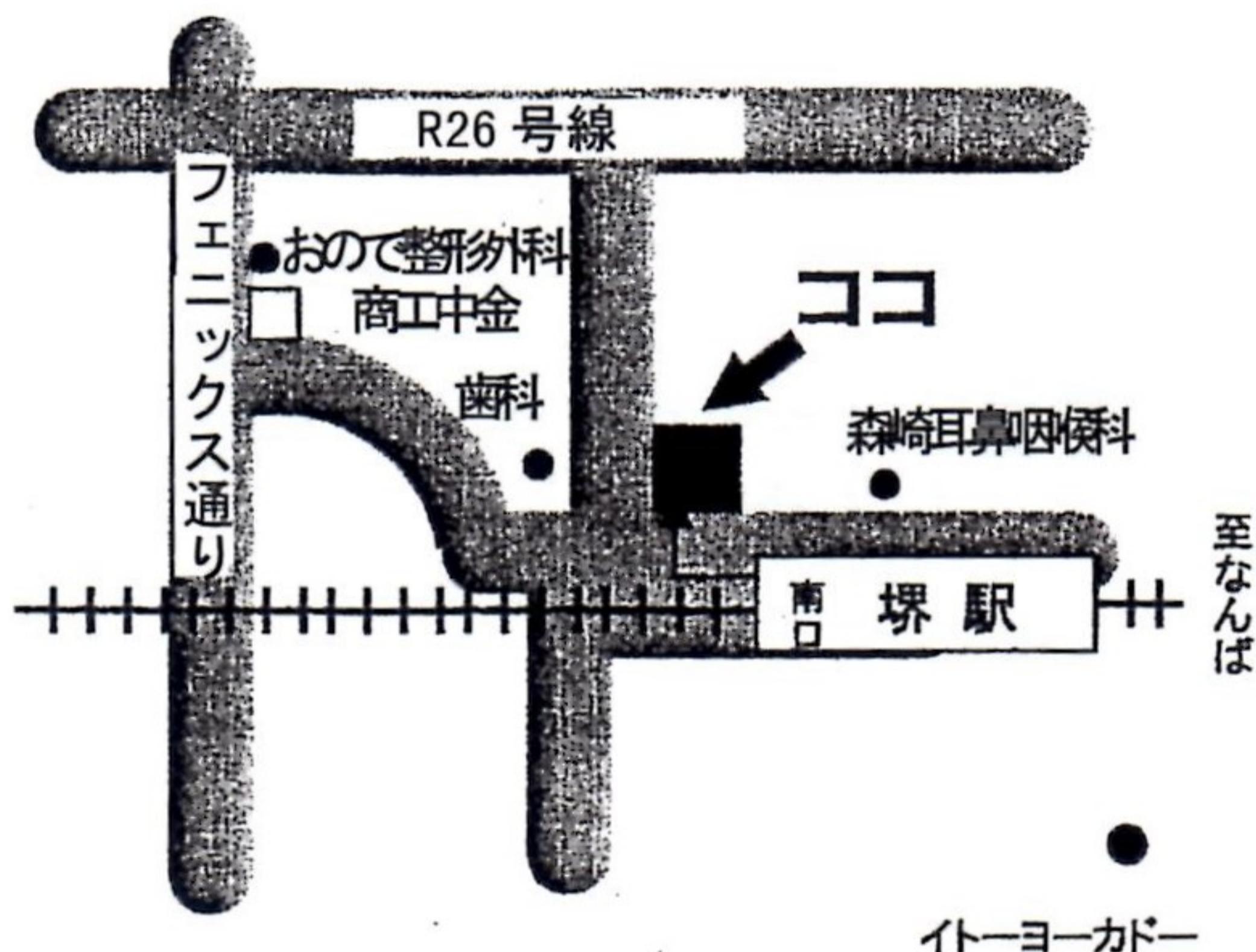
祝 道塾精氣会 25 周年記念大会

各病院・医院の処方せんをお受け致します

漢方相談にも応じます!!

回心堂薬局

0120-783036
TEL 072-222-1005 FAX 072-221-8836



祝 道塾精氣会 25 周年記念大会

酒類・食料品・肥料小売

藤田商店

〒689-3114

鳥取県西伯郡中山町田中 774-3

TEL 0858-58-2048

FAX 0858-58-2046